

# 家庭

1 学年：週 2 時間 2 学年：週 2 時間 3 学年：週 2 時間

## ■目標

- 1 家庭生活が担う事柄(食事・睡眠・衛生・被服・住居・消費)についての知識と技能を習得し、卒業後、働き続けることができることを目指します。
- 2 家族や地域など、多くの人たちに支えられながら成長してきたことに気付くとともに、将来、自分が支える立場になることを自覚することを目指します。

## ■学習内容

〈消費と余暇〉	1ヶ月の生活費やお金の管理・運用方法について学びます。 【具体的な内容】 生活に必要なお金、お金の管理方法、消費トラブル、通信販売の利用、クレジットカード、電子マネー、消費者金融
〈家族の役割〉	親、兄弟、祖父母が家庭生活の中でそれぞれに応じた役割を分担していることや互いに支え合っていることについて理解します。 【具体的な内容】 家族の役割
〈道具・器具等の取り扱いや安全・衛生〉	家庭生活上で使用する道具や器具の名称、使い方について、実践を通して身につけるとともに、故障時の対処法について学びます。 【具体的な内容】 調理実習、被服実習、掃除の仕方
〈家庭生活に関する事項〉	身だしなみを整える意義を理解し、整え方について実践をとおして身につけます。 健康な生活を維持するために必要な知識や技能について学びます。 地域の中で生活していくために必要なルールやマナーについて学びます。 【具体的な内容】 身だしなみの整え方、健康な生活、衣服の管理、ゴミの分別、冠婚葬祭のマナー、整理整頓
〈保育・家庭看護〉	生まれてから今日まで、多くの人たちに支えられながら生きてきたことに気付くとともに、赤ちゃんのお世話の仕方について体験をとおして学びます。 【具体的な内容】 家族の役割、命の大切さ

## ■使用教科書

いちばんよくわかる！基本のおかず（2、3学年）

くらしに役立つ家庭、いちばんよくわかるはじめての料理（1学年）

## ■評価の方法

出席状況

準備片付け

授業態度

質疑応答

ノートテイク

テスト

課題提出

技能

他

○

○

◎

○

○

◎

( )

## ■生徒へのメッセージ

卒業後、自立した生活を送るために必要な事柄（衣食住に関わること、家族・家庭生活、金銭管理など）について学習します。初めてのことで、苦手なことまずは挑戦し、生活する力を高めていきましょう。生活する力は「実践した回数・経験」が重要になります。学校だけではなく、家でも積極的に手伝いを実践し、確実な力を身につけていきましょう。

(担当 石田 恭子、林 郁美)